



妹背牛町役場の主な相談窓口 ☎ 32-2411(代表)

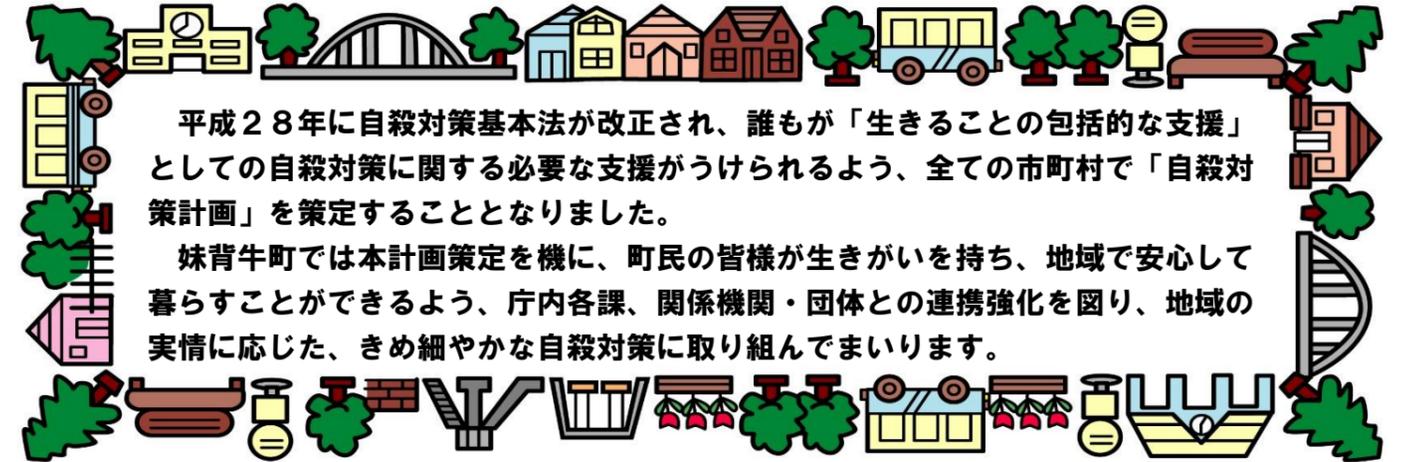
内容	相談窓口	内線番号 (電話番号)
消費生活に関する相談 (契約・悪質商法・架空請求等)	企画振興グループ	127
生活保護、障がい、福祉サービスに関する相談	福祉グループ	191
高齢者の介護に関する相談	地域包括支援グループ	194
こころの悩み、健康についての相談	健康グループ	193
子育てに関する相談	健康グループ	193
	保育グループ	32-2501
どこに相談してよいかわからない	健康グループ	193

こころの不調に関するその他の相談先

深川保健所	☎22-1421
こころの電話相談	☎0570-064-556
北海道立精神保健福祉センター	☎011-864-7000
北海道いのちの電話	☎011-231-4343
旭川いのちの電話	☎0166-23-4343

平成31年3月

妹背牛町



基本目標

「誰も自殺に追い込まれることのない生き心地の良い妹背牛町」をめざします

趣旨

自殺対策を「生きることの包括的な支援」ととらえ、庁内各課、関係機関・団体との連携、協働により自殺ゼロをめざした取り組みを進めます

数値目標

年間自殺者数 0人

5つの「基本施策」

- ★地域におけるネットワークの強化
- ★自殺対策を支える人材の育成
- ★住民への啓発と周知
- ★生きることの促進要因への支援
- ★児童生徒のSOSの出し方に関する教育

3つの「重点施策」

- ★働き盛り世代への支援
- ★生活困窮者への支援
- ★高齢者への支援

生きる支援関連施策

各課・組織が実施している既存事業に自殺対策の視点を加えることで生きる支援につなげ、部署間の連携強化をはかる

基本施策

① 地域におけるネットワークの強化

自殺対策に特化したネットワークだけではなく、既存のネットワークと自殺対策との連携強化にも取り組んでいきます。

生きる支援会議

庁内関係部署の連絡会議

わかち愛町民福祉フォーラム

住民参加型のネットワークの構築を目指し、講演会やグループワークを開催

② 自殺対策を支える人材の育成

専門家や関係者だけではなく、住民を対象とした研修等を開催することで、地域のネットワークの担い手・支え手となる人材を育成していきます。

さまざまな職種や一般住民を対象としたゲートキーパー^{*}養成講座

^{*}ゲートキーパーとは、悩んでいる人に「気づき」「声をかけ」「話を聞いて」「必要な支援につなげ」「見守る」人のことです。

③ 住民への啓発と周知

自殺に追い込まれるような危機に陥った場合には、誰かに援助を求めることが適切であるということが社会全体の共通認識となるよう、積極的に普及啓発を行います。

リーフレットや広報誌等での啓発

町民向け講演会 健康教室等の開催

④ 生きることの促進要因への支援

自殺対策では、「生きることの阻害要因」を減らす取り組みに加えて、居場所づくり活動等の「生きることの促進要因」を増やす取り組みを合わせて行うことが重要とされています。

居場所づくり活動

わかち愛もせうしひろば、子育て支援センター、盛翔年悠遊クラブ 等

自殺ハイリスク者への支援

産後うつスクリーニング事業、こころの健康相談・電話相談、自殺未遂者への支援、法律相談 等

遺された人への支援

遺族への情報提供や精神面を支える支援

⑤ 児童・生徒のSOSの出し方に関する教育

命の大切さを実感できる教育や、命や暮らしの危機に直面した時に、誰にどうやって助けを求めればよいか分かり、辛い時や苦しい時には助けを求めようということを学ぶ教育（SOSの出し方教育）を行っていきます。

思春期保健講座

保育所年長児・小中学生が「生・性」の尊さを実感し、辛い時には自らSOSを出すことができることを目的に講座を開催

スクールカウンセラーの派遣

重点施策

① 働き盛り世代への支援

妹背牛町では、働き盛り世代男性の自殺が全自殺者のうちの66.7%を占めており、大きな課題となっております。

町内事業所との連携によるメンタルヘルス対策

・町と事業所の連携方法についての検討
・事業所職員を対象としたゲートキーパー養成講座

女性のためのこころの健康づくり講座

働き盛り世代男性の妻で、自らも働き盛り・子育て世代にある女性がこころの健康づくりに関心を持ち、自分や近い人のこころの不調に気づき、適切な対応がとれるようになることを目的に開催

② 生活困窮者への支援

生活困窮の背景には、多重債務や労働問題、精神疾患、虐待、DV、介護等の多様な問題が複雑に関わっていることが多く、その対策は包括的な生きる支援として行っていく必要があります。

各種納付相談

各種税金や保険料、水道料金等の支払い等の際に、生活面で深刻な問題や困難を抱えている方の相談を随時窓口で受付

生活保護に関する相談

年金相談

③ 高齢者への支援

高齢者の自殺については、閉じこもりや抑うつ状態から孤立・孤独に陥りやすいといった高齢者特有の課題を踏まえつつ、様々な背景や価値観に対応した支援、働きかけが必要です。

地域ケア会議

地域の高齢者が抱える問題に、自殺対策の視点も加えることでさらなる支援の充実をはかる

高齢者の健康不安等に対する支援

各種健康相談・家庭訪問・健診、認知症初期集中支援チーム、総合相談・権利擁護事業 等

孤独・孤立の予防

介護予防サービス、サロンの開設・運営、配食サービス、災害時要支援者対策事業 等